

TCFL

TOYAMA
COLLEGE OF
FOREIGN
LANGUAGES

全国唯一の公立外国語専門学校
富山市立 富山外国語専門学校

2024 学校要覧
TOYAMA COLLEGE OF FOREIGN LANGUAGES
ローカルに学び、グローバルに輝く。



応募案内

Application Procedures

課程	実務英語科	専攻科
修学年限	2年(昼間)	1年(昼間)
入学定員	40人	15人
出願資格	高校を卒業(見込含)した方、またはこれに準ずる学力があると認められる方	英検2級以上の資格を取得した方(またはこれに相当する学力がある方)で、大学・短大・専門学校を卒業(見込含)した方
入学方法	推薦入試 / 一般入試A / 一般入試B	一般入試A / 一般入試B
出願期間	推薦入試 令和6年10月 9日(水)から10月24日(木)まで 一般入試A 令和7年 1月16日(木)から 1月31日(金)まで 一般入試B 令和7年 2月27日(木)から 3月13日(木)まで	一般入試A 令和6年12月18日(水)から令和7年1月7日(火)まで 一般入試B 令和7年 2月27日(木)から3月13日(木)まで
入学試験	推薦入試 令和6年11月 6日(水) 一般入試A 令和7年 2月 6日(木) 一般入試B 令和7年 3月14日(金)	一般入試A 令和7年 1月10日(金) 一般入試B 令和7年 3月14日(金)
学費等	入学考査料: 18,000円 入学料: 135,300円(富山市民) 169,200円(その他の方) 授業料: 年額312,000円(26,000円月払い)	入学考査料: 18,000円 入学料: 81,200円(富山市民) 101,500円(その他の方) 授業料: 年額312,000円(26,000円月払い)
奨学金等	日本学生支援機構奨学金 富山県奨学金 富山市奨学金 授業料減免制度	日本学生支援機構奨学金 富山県奨学金 富山市奨学金 授業料減免制度
卒業時の資格	実務英語科卒業証書授与 専士(文化・教養専門課程)の称号授与	専攻科修了証書授与

※入学考査料、入学料及び授業料が改定された場合は、改定時から新たな金額が適用されます。上記金額は全て令和6年度の金額です。

Open House

半日体験入学

本校では、半日体験入学(オープンキャンパス)を開催しています。本校の概要や入学試験、進路状況を説明した後、グループ別に外国人講師による模擬授業を受講します。不安や疑問に思っていることなど、何でも聞いてください。

第1回: 令和6年7月20日(土)

第2回: 令和6年9月28日(土)

※事前申込みが必要です。
詳しくは本校にお問合せください。



富山市立
富山外国語専門学校

TCFL
Homepage



TCFL
Instagram



〒930-0084 富山市大手町6番14号 富山市民プラザ内
TEL 076-491-5911 FAX 076-491-1349
URL <https://www.tcfl.ac.jp>
E-mail tcfl@tcfl.ac.jp
Facebook <https://www.facebook.com/tcfl.toyama>

理想的な教育環境

— Aiming at Communication —

1.

英語のシャワー

English Immersion

- 日常的な英語のシャワーで知らない間にリスニング力が向上。日本にいながら、さながら海外に留学しているような2年間を送ることができます。
- リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの4技能をバランスよく伸ばすためのカリキュラム。1年では発音に特化した授業もあります。
- 洋書や映画・ドラマのDVDが豊富。授業内外で楽しく英語を多読・多視多聴できます。

2.

多国籍のネイティブ講師

Native English Speaking Teachers

- 学生総数とネイティブ講師の割合は9：1。
- ネイティブ講師の授業や会話を通じて、様々な国の文化や習慣などを知ることができます。
- アメリカ・カナダ・イギリス・オーストラリア出身の講師がいるので、いろんなアクセントに触れます。

3.

居心地の良い学校

Friendly Atmosphere

- フレンドリーな講師やスタッフに囲まれて、のびのびと学べます。
- 就職・進学・検定試験対策などにきめ細かな個人指導を受けることができます。
- 学年の枠を超えて学生同士が親しくなり、卒業後もその友情が続きます。

CONTENTS

- 02 学校の特色
- 03 実務英語科
- 05 専攻科
- 07 卒業生インタビュー
- 09 TOEIC・実用英語技能検定
- 11 就職支援
- 13 大学編入支援
- 15 特色ある授業
- 16 海外生活
- 17 スクールライフ・海外研修



「英語を学ぶ」ではなく、「英語で学ぶ」

英語を学ぶ対象とするのではなく、英語をツールとして様々なことを学んでいきます。



教育目標 | EDUCATIONAL OBJECTIVES

多様化する時代の要請にこたえ、実用性のある語学を習得させるとともに、異文化への理解を深め、広い視野を持った国際人として、産業および文化の振興と発展に貢献する有能な人材の育成に必要な専門教育を行う。

教育方針 | EDUCATIONAL POLICIES

本校の教育目標を達成するため、次の方針で教育を行う。

1. 英語によるコミュニケーション能力が身につくように、授業は英語によることを基本とする。
2. 指導の徹底を期すために、クラスを小規模編成とし、個別指導をきめ細かに行う。
3. 専門的な知識及び技能が身につくように、充実した機器・機材を使用して実務トレーニングを行う。
4. 「異文化理解」、「日本語」等の科目を設け、国際人にふさわしい教養が身につくように指導する。
5. 学校生活を伸びやかで心のふれあうものとするこによって、豊かな人間性の涵養に努める。

沿革 | HISTORY

- 昭和60年 4月 1日 学校教育法に基づく公立の専門学校として富山市大手町6番14号において開校
- 昭和60年 4月 11日 実務英語科第1回生入学式挙行
- 平成 3年 6月 20日 カリフォルニア州フットヒル短大と姉妹校提携
- 平成14年 4月 1日 専攻科設置
- 平成14年 4月 9日 専攻科第1回生入学式挙行
- 平成23年 2月 22日 ニュージーランドのクライストチャーチ市キングス・エデュケーションで語学研修中の本校学生21名と付き添い教員2名が、現地で発生した地震に巻き込まれ、12名の学生が尊い命を落とす。
- 平成25年 2月 アメリカノースカロライナ州ダーラム市への海外研修開始
- 平成25年 4月 1日 学校名を「富山市立富山外国語専門学校」と改称
- 平成27年 4月 11日 創立30周年記念式挙行

教授陣 | TEACHING STAFF

外国人専任講師6人を含む教育経験豊かで多彩な教授陣

職	氏名	担当授業(一部)	国籍
教授	浦上 スーザン	時事問題・発音/異文化理解	アメリカ
准教授	白野 妙子	実用英語セミナー/英理解・英作文	
講師	砂子 朋子	LL・口頭英作文	
講師	坂下 静香	英語の構造・英理解・LL	
講師	能登 有希	翻訳技法・英文講読	
講師	フェア・リー	上級英会話/ディスカッション	カナダ
講師	デイジー・ジョシュア	上級リスニング/世界史	オーストラリア
講師	ニール・ブライアン	英会話/アカデミックライティング	イギリス
講師	ベンリー・ジャスティン	LL・英語劇II/英会話	アメリカ
講師	ビートン・クリストファー	英語劇II・ライティングI	イギリス
非常勤講師	上田 為久	英文法演習II	
非常勤講師	市田 千鶴子	日本語I・II	
非常勤講師	曹 銀鴻	韓国語	韓国
非常勤講師	杉岡 由紀子	実用英語セミナー/英文法演習I	
非常勤講師	楊 峰	第二外国語(中国語I・II)	中国
非常勤講師	高沢 由美	キャリア・ガイダンス	
非常勤講師	岩崎 納子	英語の構造/英字新聞I・II	
非常勤講師	トーマス・ガース	英文講読II/国際実務英語	ニュージーランド
非常勤講師	早水 裕美子	TOEICセミナーI・II	
非常勤講師	早川 麗	英語指導技術	
非常勤講師	秋田 美紀	パーソナル・コンピューティングI・II	

(週30時間の授業のうち、22～24時間は英語で行われます。)



FOUNDATION AND GROWTH

鈴木 陽天

令和6年度 実務英語科2年

学生会 会長
1年次にTOEIC IP 800点台取得

実務英語科は英語力向上はもちろん、コミュニケーション能力を養いたい方にも最適な環境です。少人数のクラスに対して経験豊富なネイティブ・日本人の先生方が多方面から学習をサポートして下さるので、世界で通用する英語を身につける事が出来ます。また、クラス内外問わず、先生方に質問をしやすい環境も魅力の一つで、学習や進路の悩みを発信しやすい場所です。日々の授業では、英語の他にも中国語、コンピュータ、キャリアガイダンス、また接客業、教育における英語の使い方や世界史など、社会に出た時に強みとなるスキルを身につけることができます。富山外国語専門学校は、英語を通じて新しい自分を見つけ、新しい世界を知り、毎日新しい発見のある日常を送ることのできる、英語学習者にとって理想的な場所です。

Hidakaka Hokoi

実務英語科は、豊かな英語力を身につけ、英語をコミュニケーションの道具として自在に使えるようにするための学科です。卒業時には専門士（文化・教養専門課程）の称号が授与されます。英検準1級、TOEIC700点、TOEFL iBT61点を目指し、実用的なコミュニケーション能力を養成します。

全員履修科目

1 学年次履修

Structure of English	英語の構造	週3時限
Listening & Pronunciation	リスニングと発音	週1時限
Oral Interpretation	口頭英作文 英語を母語とする人々の日常生活の中で使われている基本表現を機能別、構造的に数多く身につけ、正しい発音で話せるようにします。	週1時限
Japanese I	日本語 I	週1時限
Chinese I	第二外国語 中国語 I	週1時限
Career Guidance	キャリア・ガイダンス	週1時限

2 学年次履修

Writing Techniques	英作文技法	週1時限
Intercultural Communication	異文化理解	週1時限
World Affairs	時事英語	週1時限
International Business English	国際実務英語	週1時限

1・2 学年次継続履修

Reading I・II	英文理解 I・II	週2時限
Intensive Reading I・II	英文講読 I・II	週2時限
Writing I・II	ライティング I・II	週2時限
Language Laboratory I	ランゲージ・ラボラトリー I	週3時限
Language Laboratory II	ランゲージ・ラボラトリー II	週2時限
Communication Practice I	英会話 I	週3時限
Communication Practice II	英会話 II	週2時限
Grammar Review I・II	英文法演習 I・II	週1時限
Personal Computing I	パーソナル・コンピューティング I	週1時限
Personal Computing II	パーソナル・コンピューティング II	週1時限
Newspaper English I・II	英字新聞 I・II	週1時限
EIKEN Seminar I・II	実用英語セミナー I・II	週3時限
TOEIC Seminar I・II	TOEICセミナー I・II	週1時限

選択履修科目

科目 (●、■、□、△から各1科目選択)

1 学年次履修

● Discussion	ディスカッション 現代社会が抱える問題をトピックにしたディベートに挑戦し、表現能力を高めます。	週2時限
● Public Speaking I	英語のスピーチ I	週2時限
● English Drama I	英語劇 I	週2時限

2 学年次履修

■ English Teaching Techniques	英語指導技術	週2時限
■ Chinese II	第二外国語 中国語 II	週2時限
■ Korean	韓国語	週2時限
■ Chinese II	第二外国語 中国語 II	週2時限
■ Japanese II	日本語 II	週1時限
■ Academic Writing	アカデミック・ライティング 4年制大学3年次への編入や海外留学を目指す学生を対象に、情報収集の仕方、文献の引用方法などを含め、卒業論文の書き方を指導します。	週2時限
■ Translation Techniques	翻訳技法	週1時限
□ Public Speaking II	英語のスピーチ II	週2時限
□ English Drama II	英語劇 II	週2時限
△ World History	世界史	週2時限
△ Hospitality English	ホスピタリティイングリッシュ	週2時限

学 費

全国で唯一の公立外国語専門学校ならではの学費設定!

本校は市立の専門学校です。比較的割安な学費を設定しています。負担の少ない月額制です。

富山市内居住者		単位：円	
		初年度合計	
入学金 (入学時納入)	135,300	135,300	
授業料 (月額)	26,000	312,000	
学生会費	5,000	5,000	
教育実習費*	22,000	22,000	
計		474,300	

その他の方		単位：円	
		初年度合計	
入学金 (入学時納入)	169,200	169,200	
授業料 (月額)	26,000	312,000	
学生会費	5,000	5,000	
教育実習費*	22,000	22,000	
計		508,200	

*学生・生徒災害傷害保険料含む。 ※金額はすべて令和6年度のもので、学費等については、物価の変動等により変更することがあります。



English
Every Day!
Stay
Motivated!

専攻科は、大学・短大・専門学校を卒業した方や社会人を対象にし、高度な英語力に加え、国際感覚に優れた人材の育成を目指す上級コースです。英語のスキルアップを目指すクラスメイトと切磋琢磨することにより、モチベーションを維持して学ぶことができます。英検1級もしくは準1級、TOEIC800点、TOEFL iBT80点を目指し、より高度なコミュニケーション能力を養成します。

藤井 加津子

令和5年度 専攻科修了

在学中に英検準1級取得 / TOEIC IP 855点

英語を学び直したい、1年で成果を上げたいという方にはぜひ専攻科をお勧めします。クラスが少人数なのに加えて、先生は過半数がネイティブなので、授業に集中せざるを得ず、いつの間にか聞く、話す、読むスキルがアップしていることが実感でき、それがまた次への励みになります。Newspaper English や World Affairs の授業では最新のトピックや国際情勢を英語で読んだり調べたりするので、英語で考えることが習慣化すると同時に、ハイレベルの社会常識が身につきます。もちろん英検やTOEIC対策の授業もあり、きめ細かい指導が受けられます。PC設備も整っています。ちなみに私のイチ推しは図書室！ 英語の蔵書数がピカールです。私は専攻科で1年間どっぷり英語に浸かりました。ここでしか味わえない、密度の濃い学生生活を多くの人に経験してほしいと思います。

Kazuko Fujii

CURRICULUM at TCFL

専攻科 Advanced Course

全員履修科目

EIKEN Seminar	実用英語講座	週3時限
Advanced Communication	上級英会話	週3時限
Advanced Public Speaking	パブリック・スピーキング	週2時限
Advanced Reading	上級リーディング	週2時限
Advanced Writing	上級ライティング	週2時限
Advanced Listening	上級リスニング	週3時限
Interpretation Techniques	翻訳・通訳技法	週2時限
Advanced Newspaper English	英字新聞講座	週2時限
World Affairs	時事問題	週3時限
Independent Study	課題研究	週5時限

全員履修科目

TOEIC English Course	TOEIC講座	週2時限
Academic Writing	アカデミック・ライティング	週2時限



学 費

全国で唯一の公立外国語専門学校
ならではの学費設定！

本校は市立の専門学校です。比較的割安な学費を設定しています。負担の少ない月額制です。

富山市内居住者

単位：円

	初年度合計	
入学金（入学時納入）	81,200	81,200
授業料（月額）	26,000	312,000
学生会費	5,000	5,000
教育実習費*	12,000	12,000
計		410,200

その他の方

単位：円

	初年度合計	
入学金（入学時納入）	101,500	101,500
授業料（月額）	26,000	312,000
学生会費	5,000	5,000
教育実習費*	12,000	12,000
計		430,500

*学生・生徒災害傷害保険料含む。 ※ 金額はすべて令和6年度のもので、学費等については、物価の変動等により変更することがあります。

こんな方にお勧めします

令和4年度は
専攻科生の

93%が英検準1級以上を取得!!
1名が英検1級に合格!!

point 01 大学等で学んだ専門知識に加え高い英語力を身につけたい方

point 02 ハイレベルな英語の資格を得るために集中的に学びたい方

point 03 将来海外留学を希望している方

point 04 より高い英語力をつけてキャリアアップを考えている社会人の方



田村 浩一

Hirokazu Tamura

Profile



外専時代、学園祭で焼きそばを焼く田村さん

平成7年3月実務英語科卒業。現在はGlobal Sage (本社：香港)の東京オフィスに本拠を置くパートナー、マネージングディレクター兼在日代表。金融業界におけるエグゼクティブ(経営幹部)人材サーチで17年を超える経験を持つ。2016年にはRecruitment Internationalから「Outstanding Recruiter of the Year in Japan」に選出。

アメリカ人になりたかった…

—富山外国語専門学校卒業後の歩みを教えてください。

就職活動はせず、ずっと夢だった音楽活動を志し、プロを目指して上京しました。ボーカリストとしてバンド活動を開始し、ライブハウスなどで演奏をしていました。音楽を優先したため、仕事はアルバイトが中心で、日銭を稼ぐ毎日でした。一方、作詞・作曲については在学中から英詞を書くなどしていたこともあり、引き続き創作活動に没頭しました。当時の音楽シーンは日本語の歌詞が主流で、英語の歌では難しいと言われていましたが、歌詞の表現をより豊かにするために一字一句こだわりを持って何度も書き直したのを覚えています。その後、縁あって企業の英文事務の仕事を始めました。

様々な業種、例えば広告・電気・ゲーム・人材サービス業などで英語を使った仕事をしたおかげで、視野を広げることができました。しばらく音楽活動と並行してこの仕事を続けた後、外資系の人材紹介会社からお声かけいただき、現在の職業に就くことになりました。

—現在のお仕事についてお聞かせください。

香港を本社とするグローバルエグゼクティブサーチ会社の在日代表を務めています。金融業界を専門に、既に日本でビジネスを行っていたり、これから日本に進出する外資系企業に経営層・リーダー格の人材を世界中から探して紹介する、俗にヘッドハンティングと言われる仕事をしています。すでに成功を収めている優秀な方々と、人生に関わる重要な転職の機会についてお話しする訳ですから、コンサルタントとしてビジネスや世界情勢に深い理解と知識が必要なのはもちろん、高いコミュニケーション能力と英語力が求められます。

—なぜ富山外国語専門学校に入学されましたか。

小さい頃から英語だけは(笑)好きで、学校の勉強にはこだわらず英語の音読をしたり、洋楽を歌ったりするような子供でした。同級生の多くは大学進学を目指す中、どうしても進学に興味を持てず、海外進出をぼんやりと夢見ていたところ、見兼ねた担任の先生が富山外国語専門学校を勧めてくれました。そこまで言うならと受験した時、オーストラリア出身の先生が私が英語や音楽を好きなことを褒めてくださいました。ずっと感じていた教育に対する違和感がするするっと溶けていくように、その純粋でオープンなコミュニケーションスタイルに一瞬で惹かれたのを覚えています。富山外国語専門学校のカルチャーが自分に最も適した環境だと感じて、入学を決めました。他にも、ネイティブスピーカーの講師陣が揃っていたり、海外研修があったりと、心躍るような魅力が詰まった場所であったことが理由です。

—富山外国語専門学校での思い出をお聞かせください。

サンフランシスコでの海外研修で、初めて海外・異文化に触れたことは一番の思い出です。ホームステイや様々なアクティビティを通じ、机上の勉強では得難い経験と人間関係を構築することができ、その後の人生においても恐れずに異文化コミュニケーションができる基礎造りとなりました。

—富山外国語専門学校で学んだことがどのように役立っていますか？

ビジネスを想定した英語スキルを習得できたことは非常に役立っています。例えばタイピングはブラインドタッチを当然マスターし、ビジネス英語に触れることもできました。パブリックスピーキングのクラスを受講していたので、人前でスピーチをする経験は、現在のビジネスプレゼンテーションに活かされています。技術的なこと以上に、オープンで誠実なコミュニケーション能力と異文化への理解を深めることができたことが、その後の人生で豊かで懐の深い人間性をつくっていくきっかけになったと実感しています。

—英語力を高めるためにどのようなことをされましたか？

正直なところ、特に英語力を高めたいと考えたことはなく、実は私の目標は「アメリカ人になる」でした(笑)。決してふざけている訳ではなく、私の学習法の一つは「アメリカ人になること」、すなわちアメリカ人が普段のような口調やボディランゲージでコミュニケーションしているか、反応の仕方や声の強弱、顔の表情など、色々な場面で彼らがどう振る舞うのかを真似することです。映画やテレビ、ラジオなど、ネイティブの生の会話を見聞きしながらこういう時はこういう身振り手振りでこういう風に話すんだな、と。人間観察は文化や言葉を学ぶ上ではとても効果的だと思います。洋楽を歌っていたことも、抑揚やリズムを身につけることに直結したと思います。また、正確な文法を身につけるだけでなく、自分を豊かに表現するために、英英辞典、英英類義語辞典、コロケーション辞典を使いボキャブラリーを増やす努力をしました。なんといってもアメリカ人そのものを目指した訳ですから(笑)。

—ターニングポイントがありましたか？あったとすればどのようなことでしたか？

富山外国語専門学校に入学し、自分を認めることができるようになったのが人生のターニングポイントかもしれません。恥ずかしながら、高校時代の自分はコミュニケーションが下手で、周囲と上手く話すことができませんでした。中学時代はそれ以上に「コミュ障」で、言いたいことがあっても口にできず、そのくせ周囲への不満は高まっていくという、鬱屈とした毎日でした。そんな私が、富山外国語専門学校では人が変わったように自分の意見を話し、人の話を聞くようになったんです。富山外国語専門学校でありのままの自分が受け入れられたことで、自分が自分であることに自信を持ち、コミュニティの一員であることを自覚できるようになりました。

—後輩たちへのアドバイスをお願いします。

昔と比べて圧倒的に情報量が増えていますし、情報は自分で手に入れることができます。富山外国語専門学校では、そうやって得た情報を英語ではどのように表現し、伝えるにはどうしたら良いかを追求してほしいです。英語を学ぶことだけでなく、英語で何を話すのか、あなたはどんな人間なのかについて、しっかりと自身の考えや意見を持ち、発信すべき事をどう構築し伝えるかが極めて重要です。語学の習得にゴールはありません。資格やテストの点数を追い求めるのではなく、どういう自分でいたいかを英語で考えられる人になってほしいと思います。富山外国語専門学校の優秀な講師陣とスタッフは必ずそれをサポートしてくれるはずですよ。



TOEIC

確実にスコアUP!

2023年度 本校学生のTOEICスコア

TOEICスコア	500-	600-	700-	800-	900-
2024 Jan	17名	13名	7名	7名	3名
Total	57名				

990点満点中
最高得点
975点
※900点以上が3名!!

平均点
677点



池田さん

末木さん

大井さん

池田 日那多

令和5年度
実務英語科卒業

Hinata Ikeda

TOEICは本当に日々の積み重ねだと思います。例えばリスニングだと、授業ももちろんですが、様々な国出身のネイティブの先生との会話が、TOEICのアクセントのある英語を聞き取る練習になります。リーディングも、日々の授業で沢山読む練習ができるので、自然とTOEICに活かすことが出来ました。TCFLは英語を沢山浴びることができる環境なので、学校生活全体が練習の場になります。



大井 翔稀

令和5年度
実務英語科卒業

Hiroyumi Sueki

初回受験時から2年生の前期までの計3回の受験では、私は一度も問題を解き切ることができませんでした。しかし、過去問を何度も解き直すうちに時間配分を考えられるようになり、頻出単語も自ずと覚えていきました。そして迎えた4回目、私は問題を全て解き切り900点の壁を超えることができました。



大井 翔稀

令和5年度
実務英語科卒業

Shoki Oi

TCFLでは、TOEIC対策の授業があるため、自宅での独学が苦手な人にとっては理想的な環境です。演習だけではなく、攻略法も教えて頂けるので、万全な対策を固められます。1つの目標に向けて作戦を立て、実行していくことは、TOEICにおいても社会生活においても大事なことです。その過程をバックアップしてくれる学校の環境は、非常に心強かったです。



準1級
合格!!

9人の合格者の内
3人をご紹介します!

栗本 アリヤ

令和5年度 実務英語科卒業



Allya Kurimoto

TCFLでは、実用英語検定取得に向けてさまざまな角度からアプローチすることができます。また英検に特化した授業が週3回あり、多くの語彙テストや過去問を解くことが出来るので、語彙力と解答を引き出す力が向上すること間違いなしです。参考書や単語帳に引き合わせてばかりでは得ることの出来ない知識を、経験豊富な先生方から教えていただけることもまた魅力だと思います。少人数クラスのため、先生方との距離

離も近く質問や意見を言いやすいです。先生方も私たちひとりひとりの英検に向けての状況をよく気にかけてくださいます。私は、自分の実力が伸びていると実感できる機会がたくさんあるので、目標達成までモチベーションを保つことができたと思っています。英検獲得を目指している方にはTCFLは最高の環境です。ぜひTCFLの一員になって、仲間たちと目標まで切磋琢磨しましょう!

森 琴音

令和6年度 実務英語科2年

Kotone Mori



準1級に合格するために意識して取り組んだことは2つあります。1つめは、英単語の対策です。準1級では2級より知らない単語の数が格段に増えたので、長文問題を解くにも初めは日本語訳が必要でした。しかし、英検対策の授業で単語テストをこなしていく内に、だんだん問題が解けるようになりました。2つめは、ライティング問題の対策です。模範解答の例からよく使われる表現や単語をピックアップし、自分の作文に取り入れることによって、内容が明確な文が書けるようになりました。ライティング問題は、配点が多いので、しっかり対策することが合格のカギだと思います。

畑野 朱璃

令和6年度 実務英語科2年

Shuri Hatano



英検準一級を取得するにあたって最も大切だと感じたことは日々の積み重ねです。英検対策の授業だけでなく、ほかの様々な授業にも普段から意欲的に取り組むことでリスニング、リーディング、ライティングのどの分野も効率的に点数を上げることができたと思います。また、先生方には二次試験の対策においてもご指導いただき、当日には落ち着いて試験に挑むことができました。自分の英語力を目に見える英検という形で試すということはモチベーションが上がるだけでなく、自身の弱点に気付くことにも繋がったと思います。この学校では、学校生活そのものが英語力を向上させるチャンスであり、英語を勉強するための環境が整っています。

若杉 果音

令和6年度 専攻科

英検一級では、幅広い英単語の知識と英語の文章を速く正確に読み解く力、そして時事ニュースの知識が求められます。富山外国語専門学校では日々の授業を通して、それらの能力を高めることができました。少人数のクラスで毎日英語に触れ、先生から丁寧な説明を受ける授業は英語力を高めるのに最適な環境だったと思います。授業では、英検の過去問を繰り返し解き、解説を受けることで、英語力だけでなく問題を解く順番や時間配分などの心構えも身につきました。さらに、二次試験対策ではネイティブの先生方と何度も面接練習をすることができ、安心して本番の試験に挑むことができました。この学校ならではの環境が、私にとっては一級合格の鍵になったと思います。



1級
合格!!

少人数クラス
だからその
良さ!

Kanon Wakasugi

資格検定項目		級	2022年度	2023年度
実用英語技能検定		1	2	1
		準1	13	9
		2	20	14
文章入力スピード 認定試験	英語	2		3
		準2		17
		3		7
	日本語	2		3
		準2		11
		3		9
マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)	ワード	一般レベル	10	16
	エクセル	一般レベル	2	

各種資格検定
取得状況

資格取得対策の授業が役に立つことはもちろんですが、本校の全ての英語の授業で3技能がバランスよく伸びることにより、結果的によりハイレベルな級に結びつきます。

EIKEN

Supporting Job Hunting

入学から卒業までを見通したキャリア形成。
自分の人生のビジョンを描き、自ら考え、
行動する学生を応援する6つの柱を紹介します。

1 授業 「キャリアガイダンス」

1年次から必修科目「キャリアガイダンス」の授業で、自身のキャリアデザインに必要な基本知識やノウハウを身につけます。自分自身の生き方や働き方、社会貢献のあり方を主体的に設計していきます。学生が将来迎えるインターンシップや就職活動に向けての基礎作りをします。

3 卒業生に疑問をぶつける 「先輩に聞く」TCFLしゃべり場



自分たちの経験から在校生にアドバイスできたらという卒業生のあたたかい気持ちから実現した企画です。オンラインでおしゃべりする感覚で気負わずに何でも質問できます。

2 安心して臨める直前指導 「模擬面接指導」

近年の採用選考は、面接選考の前に応募書類によって選考が行われます。面接選考時に、応募書類に書ききれなかった自身の能力や特性をしっかりとアピールできるように、ハローワークナビゲーターの方と本校就職担当教師が、希望者全員に対して「模擬面接指導」を行います。学生は、ロールプレイ形式で、他の学生の面接の様子を見ながら学びを深め、自信をもって本番に臨めるようになります。



4 社会の求める人材を知る 「進路講話」

5月の「進路講話」では、県内の様々な企業の代表取締役や採用担当者の方を招聘し、実際の仕事の様子や、企業が求める人材についてお話を伺います。時代と共に社会環境の変化で求められる人材像や能力は異なってきます。本校では、産学連携で、人材育成のパートナーシップを構築しています。



5 専門家による実践指導 「応募書類の書き方」

4月「進路指導」では、専門家ハローワークのナビゲーターによる「履歴書・応募書類の作り方」「面接の受け方」「新卒応援ハローワークへの登録」を行います。本校に居ながらにして、またインターネットを活用して、効果的な就職活動ができる仕組み作りを行っています。学生は、授業との両立を図りながら、安心して、就職活動を進めていくことができます。

本校だからできる個に応じた丁寧な 「就職活動支援」

年間を通じて、応募書類の添削、個別面接指導、集団面接指導を個別に対応して行っています。学生は、気軽に就職担当者を訪ね、相談や指導を受けることができます。また、各種筆記試験の対策や卒業生の体験を蓄積した情報があり、安心して就職活動ができます。

- 企業説明会情報の提供
- 校内企業説明会の開催
- エントリーシート・履歴書の添削指導
- 個別面接・集団面接の指導
- SPI 検査対策
- 適性検査(クレバリン検査)対策
- 言語能力試験対策
- 一般常識検査対策
- 公務員模試対策

山本 栞子 令和5年度 実務英語科卒業



私は現在、DoubleTree by Hilton Toyamaのフロント業務に従事しています。当ホテルは、国内の観光客のみならず、外国人観光客も多く、グローバルなホテルとして国内外のお客様のあらゆる需要に対応しています。また、ヒルトンはゲストだけでなくチームメンバーも大切にしています。私はチームを大切にするヒルトンに魅了され、私自身もヒルトンカルチャーを創る一員になりたいと思い就職することを決めました。私が所属しているフロントでは、主にチェックイン・チェックアウトや

宿泊者からの様々なリクエストへの対応を行っています。宿泊者の中でも外国人の方が多いため、富山外国語専門学校で学んだ英語力を生かし、温かいおもてなしとサービスでお客様をお迎えしています。特にリスニングやスピーキング力は現在の仕事にとても役に立っています。学んだことを直接仕事に活かすことができ、やりがいや自信に繋がっていることをとても誇りに思っています。富山外国語専門学校で身に付けた英語力は社会人になった今でも私の支えです。

先輩へインタビュー

私が専攻科を卒業し、朝日町役場に入庁して早くも1年が過ぎました。配属先は商工観光課で、商工振興や観光交流、公共交通など幅広い分野に携わっています。商工観光課はイベント運営に関わることが多い部署で、特に残雪の山々を背景に桜並木やチューリップ、菜の花を楽しめる大イベント「あさひ舟川春の四重奏」は、国内外から約10万人の観光客が町を訪れるため大変ですがやりがいを感じます。会場で海外からの観光客に英語で質問されることも多く、

TCFLで身につけた実用的な英語やコミュニケーションスキルが非常に役立っています。また、普段の業務においても、町内の観光地について海外から問い合わせのメールが届くことがあり、英語を活かせることを喜ばしく感じる毎日です。役所というと未だに堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、商工観光課のように外国語を活かせる柔軟な部署もあります。せっかくなので自分の得意なことを活かしたい。その一心で日々頑張っています。



令和4年度 専攻科修了 岩城 佳依

主な就職先

令和4年度

- 富山県職員(警察事務)
- 富山県警察官
- (株)ALT
- (株)アイメディカルシステム
- イッティージャパン(株)
- ANAクラウンプラザホテル富山
- (株)ティプロス
- 富山県総合警備保障(株)
- 津根精機(株)
- (株)G&G
- トヨタカローラ富山(株)
- 朝日町役場
- (株)うみあかり
- (株)アイティリンク
- (株)プレステージ・インターナショナル
- 金沢白鳥路 ホテル山楽
- (株)nadeshico
- 空港ターミナルサービス(株)
- (株)NAP

令和5年度

- (株)ダブルツリー byヒルトン富山
- (株)カメラのキタムラ
- (株)プレステージ・インターナショナル
- ジョナスタイヤ(株)
- (株)匠 浜辺の宿あさひや
- ホテル・トリフォート金沢
- (株)クラブメッド
- (株)星野リゾート・トマム
- Blisseed大人教育サービス(株)

KAWAYAMA PHOTO

Supporting University Transfer

「専門学校→4年制大学3年次編入」が夢を叶えるための選択肢として定着。
一人ひとりに合わせた段階的な支援を。

進学先・合格状況(令和4・5年度)

- 富山大学 人文学部 人文学科 英米言語文化コース
- 関西外国語大学 外国語学部 英米語学科 / 英語国際学部 英語国際学科
- 都留文科大学 文学部 英文学科
- 武蔵大学 人文学部 英語英米文化学科
- 神奈川大学 外国語学部 英語英文学科
- 富山大学 大学院 など

Step 1

大学の選び方から

編入試験は受験生にとって、一般入試と比較して

- ①受験科目が少なく英語中心
- ②大学入学共通テスト不要

などのメリットがあります。本校学生の強みは、実用的な英語運用能力と、海外(特に英語圏)の文化、文学、歴史などに対する深い興味と知識です。1年次から担任や進学指導担当の講師とじっくり相談をして、自分に合った大学を探しながら、興味のある学問の基礎知識と英語力を伸ばしていきます。

Step 2

編入対策授業

2年次から編入希望者向けの
選択授業が開始。

アカデミック・ライティング

大学生に不可欠な学術論文の書き方を身につけることが目的。自分が大学で研究したいと考えている学問について深くリサーチをし、英語で論文をまとめます。志望動機を再確認し学問の基礎知識を養います。

翻訳技法

入試に多い英文和訳。英文を正しく伝わりやすい日本語に翻訳するための技術を学びます。英文法や構文などの復習も一通り行います。

日本語II

大学での研究には高い日本語の能力も欠かせません。編入試験に小論文を課されたり、志望理由書の提出が求められる大学も多いため、正しく高度な日本語での読解力と文章力を身に付けます。

Step 3

豊富な情報提供

富山大学出前講座

人文学部・英米言語文化コースへの編入についての説明会を実施。模擬講義も体験し、大学での研究とはどんなものかを垣間見ることが出来ます。

先輩との コンタクト

編入試験の実際や大学生生活について体験談を聴く座談会を実施。他にも個人的に相談する機会を設けます。

受験報告書 と 過去問

富山大学をはじめ、全国の国公立・私立大学の過去問が本校のコンピュータには大量にストックされています。先輩方による受験報告書もたくさんあり、実際の入試を受ける際に参考となる情報が簡単に手に入ります。

先輩インタビュー



富山大学
人文学部 人文学科
英米言語文化コース

堀井 希倭子

令和4年度 実務英語科卒業

実務英語科卒業後、富山大学に編入し、主にイギリス文学について学んでいます。アカデミックライティングで学んだことをもとに卒業論文を書く予定です。在学中は、編入試験対策として、授業を通して過去問の演習を繰り返し、放課後などの時間を活用して先生方と何度も面接練習を行いました。編入試験を受験する際に志望理由書を書く必要がありますが、その際も先生方と相談を重ねながら書き上げたので納得いくものを完成させることが出来ました。また、編入試験前までに授業を通して英検やTOEICを資格として取得することができたので、面接試験の際の自分のアピールポイントとしても活用することが出来ました。富山外国語専門学校では、一人ひとりの進学・進路希望に合ったサポートをしていただけるので、授業と編入試験の対策をうまく両立させることができると感じています。編入試験に合格するまでに多くの努力を要しましたが、挑戦してよかったと感じています。

高木 映未

令和2年度 実務英語科卒業

私は高校3年生の時に富山外国語専門学校の存在を知り、英語漬けの環境で英語力を高められるという点に魅力を感じ入学しました。英語を英語で学ぶ授業が多く、4技能をバランスよく鍛えられ、まさに英語漬けの2年間でした。また学年間の仲も良く、楽しい思い出がたくさんできました。特に印象に残っているのが3週間の海外研修で、これを機に卒業後の留学を決めました。卒業後はコロナの影響もありましたが、アメリカニュージャージー州にて、オペア(Au Pair)を

しながら学校に通うというプログラムの下、約1年間ホストファミリーと生活しました。海外での生活を通して、もっと学びを深めたいと思うようになり、地元での大学進学を決意しました。在学中は編入を視野に入れていなかった為、編入対策の授業は取っておらず、正直不安でしたが、卒業後でも先生方が手厚くサポートして下さい、無事合格することが出来ました。大学の授業を受けながら、外専で培った英語力を日々実感しています。



富山大学
人文学部 人文学科
英米言語文化コース

UNIQUE CLASSES!

Sota Miyazaki

宮崎 綜太

令和5年度
実務英語科卒業



スピーチ

相当な英語力と自信が身につきます！一年前、私は人前で堂々と英語を話す自分を想像できませんでした。一月に行われる校内スピーチコンテストに向けて、普段の授業ではスピーチ作成はもちろのこと、盛り上がるトピックの選び方や効果的なスライドの作り方、雄弁術など、英語圏でのスピーチに必要な知識を学びます。また、リサーチを通してアカデミックなボキャブラリーや様々な社会問題に関する背景知識が身につきます。原稿を暗記する作業が一番苦しいですが、その過程で豊かな英語表現の引き出しが培われます。実際に検定試験の面接などで役立つこと間違いありません。人前で格好良く英語でスピーチをしたい方、また今後留学をされる方にお勧めです。海外の学校ではプレゼンを行う機会が多いと聞きます。英語圏でのスピーチのエッセンスを是非吸収してください！

多読・多聴

Manami Ida

井田 愛実

令和5年度 実務英語科卒業



自分の興味のある話題やストーリーを通して楽しみながら語彙力や読解力を向上するのが多読です。小説などの長い本を読む自信がなくても大丈夫です。本校には小説はもちろん、英語の絵本も豊富に揃っています。絵本は子供向けということもあり、シンプルで親しみやすい英語が使われているので、理解がしやすく読書が苦手な人でも読みやすいと思います。実際、私は絵本を数多く読むことで小説を読むことのできる力がつきました。また、本校には洋画が沢山揃っていて誰でも自由に観ることができます。吹き替えや日本語字幕でなく、オリジナルのまま観ることでナチュラルなスピードの会話を徐々に理解できるようになります。2年次では授業でDVDを鑑賞します。最初は英語字幕を読むことに必死でしたが、徐々に人の動きや風景をみる余裕を持てるようになりました。多読やDVDをみていくうちに新しい単語や表現に沢山出会えるので、実際に先生との会話や英作文に使ってみてスピーキングやライティングの向上にも繋がります！

Hanna Imamura

ドラマ

今村ハンナ

令和6年度 実務英語科2年

オリジナルの英語劇を作り、大きなステージで披露するのがドラマの授業です。私たちは、週一回という限られた時間でお互いの意見を出し合いながら少しずつストーリーを作り上げていきました。セリフと一緒に実際に演技をするのは思った以上に難しく、アイデアをもらいながら一番の演技をできるように何度も試行錯誤をしました。披露後にはたくさんの方から「すごくよかった」など嬉しい言葉をいただき、とても達成感を感じました。メンバーと仲良く、楽しく取り組むことができました。英語で演技をすることは滅多にないのでとてもいい経験です。みなさんも是非ドラマをenjoyしましょう！



県内一の洋書蔵書数！図書室

9,243冊の洋書!!

洋書等が豊富で、卒業までに100万語以上の英語を読むことを勧められます。やさしい絵本からペーパーバックまで種類が豊富で、必ず好みの本が見つかるかと学生に好評です。また、英字新聞の他、約20種類の英字週刊誌や雑誌、語学学習月刊誌等があります。

- 図書 12,294 冊 (洋書：9,243 冊 / 和書：2,937 冊 / 韓・中・仏：114 冊)
- 映像ソフト (DVD 等) 441
- オーディオソフト (CD 等) 119



海外

Go Abroad



Studying in England

生活

何人もの卒業生が、海外の語学学校や大学に留学したり、ワーキングホリデーを経験したりしています。英語を使って、世界の舞台に雄飛する夢に向かって歩みだしています。



Ayaka Matsuda



令和4年 専攻科修了

松田 彩花

イギリス レスター大学で修士号を取得



富山外国語専門学校を卒業後、イギリスのレスター大学で Media and Public Relations の修士課程に留学しました。レスターはイギリス中部に位置し、古代ローマ時代からの歴史が息づく都市です。また、多国籍な移民が住み、様々な文化に触れながら充実した留学生活を送ることが出来ました。

私のコースは世界中から留学生が集まり、彼らとの学びは常に新たな発見の連続で刺激的なものでした。しかし、実際には図書館に通い詰める勉強漬けの日々で、時にはつらい時もありました。特に最初はリーディングと課題の両方に四苦八苦し、フラットメイトから効率的に文献を読む方法を学んだり、アカデミック英語クラスに参加して課題に対処したりしました。成績はエッセイと修士論文の平均点で決まるため、正しい引用方法や構成が欠かせませんでした。その基礎を富山外国語専門学校のアカデミックライティングの授業で学んでいたため、エッセイを大きな問題なく書き進めることができ、英語にハンデがあっても十分にやっつけると感じて自信につながりました。また、授業後は友人とカフェで予習しながらお喋りしたり、週末はパパや近隣都市でストレス発散したりしていました。長期休みにはヨーロッパ旅行も楽しみました。友人とバチカン市国のサン・ピエトロ大聖堂で感動し、涙した思い出は忘れられません。

レスターは日本人が非常に少なく、コースでも私のみでした。授業で日本のPR事例が取り上げられると、教授やコースメイトから質問され、まるで日本代表のように誇らしくもありましたが、答える責任も感じ、緊張しました。同時に、マイノリティーとして孤独を感じることもありました。周囲は同じ言語圏でグループができ、英語以外の言語が飛び交って話題に入りづらく感じたこともありましたが、この経験は私を精神的に成長させ、英語で積極的に話題に入り、情報を集め、助けを求め姿勢を身につけました。マイノリティーであることの利点もあり、他の少数派の国々から来た留学生と交友を深めることができました。

今後は留学中に培った多角的な視点や学術的知識を活かし、企業と社会の架け橋として、企業価値を向上させるPR担当者になれるよう精進していきたいです。

最後になりましたが、確かなカリキュラムと先生方の手腕により、富山外国語専門学校は国内で英語力を上げる最短ルートだと思います。ぜひ富山外国語専門学校で英語を身につけて、未知の世界へ飛び出してみませんか？

School Life

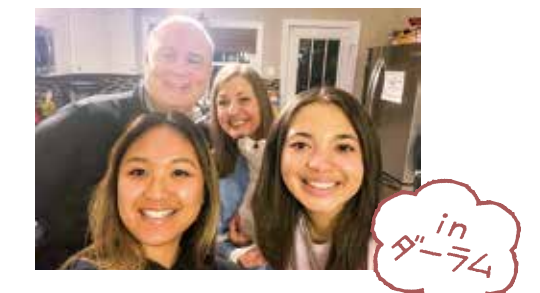
It's not only about studying!



高松 菜々美 Nanami Takamatsu

令和6年度 実務英語科2年

アメリカでの3週間は、充実した素晴らしい毎日でした。ホストファミリーは、初めて会ったときからとても温かく接してくれました。ホストファーザーは毎日ジョークで私を笑わせてくれたり、ホストマザーは毎晩寝る前に「おやすみ」と大きなハグをしてくれたり、ホストシスターは毎朝私に朝食を作ってくれたり、感謝しきれないほどお世話になりました。ホームステイでは、まるで本当の家族のように過ごすことができました。おかげで、英語で会話する機会がたくさんありました。ホストファミリーの言葉を理解したい気持ちでいっぱいだったため、私のリスニング能力は短い時間でしたが確実に成長しました。海外研修に行けて本当に良かったです。この経験を日本での英語学習に役立てていきたいです。



Study Trip to America

USA
Durham North Carolina
人生で一番濃い3週間

Renta Takabatake 高島 廉太

令和6年度 実務英語科2年

今回のアメリカ研修を通して語学力の向上やフレンドリーな人々とコミュニケーションをとることによって、よりオープンマインドな人間になることができました。毎日が本当に充実していてあっという間に3週間が過ぎ去りました。出発前までは、不安やマイナスな事ばかり考えていましたが、とても温かいホストファミリーやダーラムの人々のおかげでその不安が吹き飛びました。毎日英語で会話することは難しく感じましたが、何度も挑戦し、スムーズに会話することができた時は自分自身の成長に喜びを感じることができました。

また、アメリカは文化や考え方が日本とは全く異なり、様々なシチュエーションに触れることができたため、自分自身の将来の視野がとても広くなりました。



Naohiro Iijima 飯島 直大

令和6年度 実務英語科2年

アメリカでの最初の晩、大きな壁にぶつかりました。出発前からどんなことを聞こうか、どんなことを話そうか、様々なことを考えていましたが、そもそも、「聞き取れない、話せない」のです。自身の英語力に絶望しました。そこで、車の中や寝る前など、すべての時間を活用し考え、ホストファミリーに必死に伝えて、とにかく聞きました。どことなくだらないことでも、思ったことをすぐに。すると「会話としての英語がどんなものか」徐々に掴めてきます。そこから学校の皆より少し遅れて、多くの興味深いものに触られました。歴史や文化、個人の主観や思想まで知り、より実用的な英語力と知識を得ました。本当に素晴らしい旅でしたが、とにかく時間が足りない! 正しい文法を求めようとする自身の考えを一度壊し、自身の現状を知る必要がありましたし、会話の想像で頭は常にフル回転でした。この旅は価値観や考えを生まれ変わらせる貴重な経験だったと思います。

